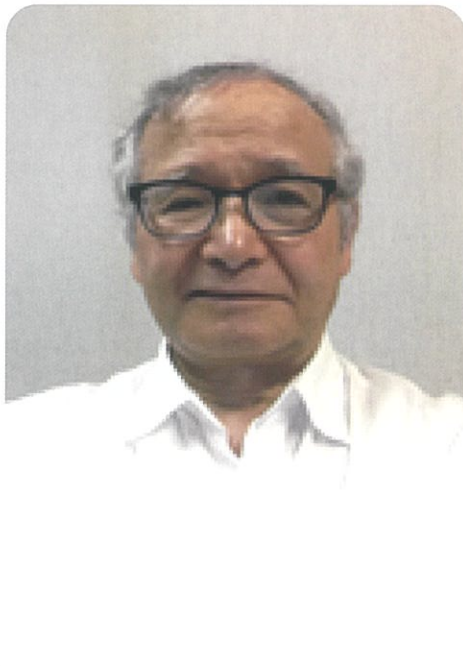


「人口減少社会」と日本のゆくえ

人口減少社会に突入し、福祉・介護、教育、医療、農業、交通etc.
あらゆる分野で人手不足が深刻になっている。
高知県もスマートシュリング（賢い縮小）の視点で
4Sプロジェクトをすすめるようとしている。
どうすればいいのか。考え方や政策を学ぶ。



《講師》 **友寄 英隆** さん（経済研究者）

1942年沖縄県生まれ。労働者教育協会理事。一橋大学経済学部卒業、同大学院修士課程修了。日本共産党中央委員。「しんぶん赤旗」編集委員。月刊誌「経済」（新日本出版社）編集長などを歴任。

主な著書『アベノミクスと日本資本主義—差し迫る「日本経済の崖」』（2014年、新日本出版社）『AIと資本主義—マルクス経済学ではこう考える』（2019年、本の泉社）『コロナ・パンデミックと日本資本主義—科学的社会主義の立場から考える』（2020年、学習の友社）『「人新世」と唯物史観』（2022年、本の泉社）『「デジタル社会」とは何か』（2022年、学習の友社）『「人口減少」社会とマルクス経済学』（2023年、新日本出版社）

2025年5月25日（日） 受付 13:10～

記念講演 13:30～15:00

第53回総会 15:15～16:45 懇親会 18:00～

会場 **オーテピア4階ホール**（高知市追手筋2丁目1-1）

参加費 **500円** <参加整理券を販売しています> 会場定員：120名

オンラインでも視聴できます。（ZOOM使用、録画を後日、配信できます）

主催 **高知県労働者学習協議会**

後援 **高知県革新懇**

お問い合わせ先 **090-7578-4132（筒井）**



QRコードから参加方法
（会場・ZOOM・録画）
の希望を入力してください。